

令和2年度 保健体育科(体育) 第3学年 シラバス

期	月・週	単元名	単元の目標	時間	観点別学習状況の評価規準				評価方法				
					関	思	技	知	定期テスト	実技テスト	ワークシート	記録・観察	自己評価
1	4	④ 体づくり運動① (新体力テストの測定を含む)	自己の体に関心をもち、自己の体力や生活に応じた課題をもって次の運動を行い、体ほぐしをしたり、体力を高めたりすることができるようにする。○言語活動・・・互いに協力したり、競い合いながら運動することができる。	4	関	体づくり運動に対する関心や意欲をもって、互いに協力して運動をしようとする。また、健康や安全に留意して運動をしようとする。							
					思	自分の体力や生活に応じて、体ほぐしの行い方と体力の高め方を工夫している。							
					技	自分の体力や生活に応じて、体力を合理的に高めるための運動ができる。							
					知	体づくり運動の必要性や運動の行い方、心身への効果を理解するとともに、課題に応じた体づくり運動の構成の仕方を理解し、知識を身につけている。							
	★言語活動			互いに協力したり、競い合いながら運動することができる。									
	5	④ 陸上競技① (短距離走・リレー)	自己の能力に適した課題をもって次の運動を行い、その技能を高め、競技したり、記録を高めたりすることができるようにする。○言語活動・・・記録向上にむけ工夫し合うことができる。	4	関	陸上競技の特性に関心をもち、楽しさや喜びを味わえるように進んで取り組もうとする。							
					思	自分の能力に適した課題をもち、その解決を目指して、練習の仕方や競技の仕方を工夫している。							
					技	選択した陸上競技種目の特性に応じた技能を身につけるとともに、その技能を高め、競技したり記録を高めたりすることができる。							
					知	選択した陸上競技種目の特性や学び方、技術の構造、合理的な練習の仕方などを理解するとともに、競技や審判の仕方を理解し、知識を身につけている。							
	★言語活動			記録向上にむけ工夫し合うことができる。									
	6	④ 体づくり運動② (組体操・体育大会の練習を含む)	自己の体に関心をもち、自己の体力や生活に応じた課題をもって次の運動を行い、体ほぐしをしたり、体力を高めたりすることができるようにする。○言語活動・・・互いに協力したり、競い合いながら運動することができる。	8	関	体づくり運動に対する関心や意欲をもって、互いに協力して運動をしようとする。また、健康や安全に留意して運動をしようとする。							
					思	自分の体力や生活に応じて、体ほぐしの行い方と体力の高め方を工夫している。							
技					自分の体力や生活に応じて、体力を合理的に高めるための運動ができる。								
知					体づくり運動の必要性や運動の行い方、心身への効果を理解するとともに、課題に応じた体づくり運動の構成の仕方を理解し、知識を身につけている。								
★言語活動			互いに協力したり、競い合いながら運動することができる。										
7	③ ダンス (フォークダンス)	自己の能力に適した課題をもって次の運動を行い、感じをこめて踊ったり、みんなで楽しく踊ったりすることができるようにする。○言語活動・・・互いに協力したり、競い合いながら運動することができる。	10	関	ダンスの特性に関心をもち、楽しさや喜びを味わえるように進んで取り組もうとする。								
				思	グループの課題や自分の能力に適した課題の解決を目指して、練習の仕方を工夫している。								
				技	自分の感じ方や工夫を率直に表現し、感じをこめて踊ったり、みんなでかわりをもって踊ったりすることができる。								
				知	ダンスの特性や学び方、歴史を理解するとともに、発表の仕方や鑑賞の仕方を理解し、知識を身につけている。								
★言語活動			互いに協力したり、競い合いながら運動することができる。										
7	③ 球技① (バレーボール) (バドミントン) (卓球)	チームの課題や自己の能力に適した課題をもって次の運動を行い、その技能を身につけ、作戦を生かした攻防を展開してゲームができるようにする。○言語活動・・・チームの中で練習の仕方を工夫し合うことができる。	5	関	球技の特性に関心をもち、楽しさや喜びを味わえるように進んで取り組もうとする。								
				思	チームの課題や、自分の能力に適した課題の解決を目指して、ルールを工夫したり作戦を立てたりして、練習の仕方やゲームの仕方を工夫している。								
				技	選択した球技種目の特性に応じた技能を身につけ、作戦を生かした攻防を展開してゲームができる。								
				知	選択した球技種目の特性や学び方、技術の構造、合理的な練習の仕方を理解するとともに、競技や審判の仕方を理解し、知識を身につけている。								
★言語活動			チームの中で練習の仕方を工夫し合うことができる。										
2	9	⑤ 球技② (ソフトボール)	チームの課題や自己の能力に適した課題をもって次の運動を行い、その技能を身につけ、作戦を生かした攻防を展開してゲームができるようにする。○言語活動・・・チームの中で練習の仕方を工夫し合うことができる。	12	関	球技の特性に関心をもち、楽しさや喜びを味わえるように進んで取り組もうとする。							
					思	チームの課題や、自分の能力に適した課題の解決を目指して、ルールを工夫したり作戦を立てたりして、練習の仕方やゲームの仕方を工夫している。							
					技	選択した球技種目の特性に応じた技能を身につけ、作戦を生かした攻防を展開してゲームができる。							
					知	選択した球技種目の特性や学び方、技術の構造、合理的な練習の仕方を理解するとともに、競技や審判の仕方を理解し、知識を身につけている。							
★言語活動			チームの中で練習の仕方を工夫し合うことができる。										
11	④ 陸上競技② (ハードル走・走り幅跳び)	自己の能力に適した課題をもって次の運動を行い、その技能を高め、競技したり、記録を高めたりすることができるようにする。○言語活動・・・記録向上にむけ工夫し合うことができる。	10	関	陸上競技の特性に関心をもち、楽しさや喜びを味わえるように進んで取り組もうとする。								
				思	自分の能力に適した課題をもち、その解決を目指して、練習の仕方や競技の仕方を工夫している。								
				技	選択した陸上競技種目の特性に応じた技能を身につけるとともに、その技能を高め、競技したり記録を高めたりすることができる。								
				知	選択した陸上競技種目の特性や学び方、技術の構造、合理的な練習の仕方などを理解するとともに、競技や審判の仕方を理解し、知識を身につけている。								

